

# 平成23年 死亡災害発生状況

岡山労働局（平成24年4月10日現在）

署別	業種	災害発生日	職種	年齢	事故の型	起因物	災害発生状況	備考	番号
岡山	1 新聞販売業	平成23年1月	配達員	男 68才	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	バイクで新聞を配達中、交差点を左折時にバランスを崩して用水路に転落した際に用水の汚水を飲んでしまい発熱。治療していたが、レジオネラ肺炎により死亡した。		1
倉敷	1 その他の事業	平成23年2月	作業員・技能者	男 50才	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	2名で管制から連絡があった事故現場にパトロール車で向かう途中、路肩に別の事故車両を発見、パトロール車を事故車両後方に止め、路上で矢印板、ラバーコーンによる路肩規制作業中、ライトバンが突っ込んできて1名が跳ね飛ばされた。		2
岡山	2 一般貨物自動車運送業	平成23年3月	貨物自動車運転者	男 45才	交通事故(道路)	トラック	午前3時頃に3トトラックで新潟向け会社を出発した被災者は、午前4時35分頃、兵庫県相生市内の国道2号線(片側一車線)を走行中、何らかの原因で中央線を越え、対向車線を走行していた2トトラックと正面衝突し、両トラックの運転手が死亡した。現場は緩いカーブで、事故発生時は小雨が降っていた。		3
岡山	3 港湾荷役業	平成23年5月	その他の荷役作業員	男 30才	はさまれ、巻き込まれ	その他の乗物	外国船籍のバラ積み貨物船の2番ハッチ(船倉内)にスラグを積み込む作業中、同ハッチの船首側に積み重なっていたボンツーン(中甲板)5枚(20t/枚)が滑って動き、船倉の壁と同ボンツーンの間(約1メートル)を歩いていた被災者が挟まれ死亡した。		4
岡山	4 機械(精密機械を除く)器具製造業	平成23年5月	作業員・技能者	男 36才	飛来、落下	玉掛用具	工場内において、被災者がホイスト式天井クレーンで玉掛用具のハッカーを使用し、鋳物部品を吊って平面研削盤へ運んでいるとき、同部品がハッカーから外れて落下し、左側頭部に当たり脳挫傷により死亡したと推定される。		5
倉敷	2 鋳物業	平成23年6月	鋳物工	男 42才	はさまれ、巻き込まれ	その他の一般動力機械	工場内で、造型機(鋳物用砂型の静圧造型機で、ホッパーから「ルーバー」へ砂を入れる。ルーバーが型の上まで移動。底のゲートを開き、下型へ砂を落とす。下型が所定位置に移動すると、上昇して砂型を圧縮する。の工程を自動で行う機械。)のルーバーゲートが「完全に閉じないため、自動運転が停止。作業員はその復旧のため、ルーバー内に入って砂等を取り除いたところ、ルーバーがホッパー方向へ移動し、鉄骨フレームとルーバー南壁面の間に挟まれた。		6
岡山	5 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	平成23年7月	配管工	男 56才	崩壊、倒壊	地山、岩石	被災者は、排水管敷設作業にかり、マンホールに繋ぐ箇所をドラグショベルで深さ約1.6m、幅1.1mの溝を掘削した。その後、排水管敷設のため、この掘削した溝に入り底の整地作業している時、南側の土壁(約2㎡)が崩れ、ヘルメットの頂点が見える状態で頭まで土砂に埋まった。土留め支保工未設置。		7
岡山	6 その他の金属製品製造業	平成23年8月	作業員・技能者	男 25才	崩壊、倒壊	金属材料	工場内で被災者が、建屋の鉄骨に立てかけてあった製作中の歩廊(長さ5.4m・幅2.3m・厚さ0.2m・重さ約1t)を、天井クレーン(定格荷重2.8t)で塗装場所に移動させるため、同僚の指示でクレーンのフックにワイヤーロープを掛けようと歩廊に足をかけて上ろうとしたところ、歩廊が倒れ、胸付近より下部が下敷きとなった。また頭部も地面で強打し、心臓破裂、脳挫傷により死亡した。被災者は保護帽未着用。		8
岡山	7 一般貨物自動車運送業	平成23年9月	運転者	男 60才	交通事故(道路)	トラック	災害発生日前日、大型トラックで東京から岡山に向けて出発後、災害発生日の午前4時頃、伊勢湾岸道下り線で、故障のため路肩に停車中のトレーラー右側後部に追突した。この事故で、追突したトラックの運転席後部で仮眠していた同乗者(死亡した被災者)が車外に放り出され頭部及び胸部を強打し、2日後に死亡した。なお、トラックの運転手は、頸椎捻挫により2日間休業している。		9
岡山	8 電気通信工業	平成23年9月	電工	男 68才	墜落、転落	はしご等	共同アンテナケーブルを撤去するため、移動はしごを家屋に立てかけ、はしご上(高さ4.4m;下部を2名が支えていた)でケーブル切断作業中、切断したケーブルを持ってはしごを降りようとした所、ケーブルに引張られ墜落した。事故後リハビリ治療を行っていたが、平成24年1月、死亡した。		10
岡山	9 その他の建築工事業	平成23年9月	とび工	男 24才	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	会社のトラック置場へ備品を取りに行く途中、片側一車線の道路で前の車に追越をかけた際、その車が右折したため側面に衝突した。		11
岡山	10 港湾荷役業	平成23年10月	貨物取扱業	男 41才	はさまれ、巻き込まれ	コンベア	船積されてきた鉱石をアンローダー、コンベアを使用して、工場内に搬送する作業を行っていた。コンベアは第1～第4まであり、これらは運動して動いているが、設備の不具合でコンベアが全停止した。改善後、関係者に無線で同コンベアを起動させる旨連絡し、工場の監視室で1～4全てのコンベアを起動させた。その後、他の労働者が監視室のモニターを見ると、埠頭秤量室にヘルメットらしきものが見え、おかしいと思い現地に行くと、被災者が第1コンベアの回転軸にはさまれていた。		12

署別	業種	災害発生日	職種	年齢	事故の型	起因物	災害発生状況	備考	番号
岡山	11 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	平成23年10月	とび工	男 21才	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	工場屋根上の、穴の開いた壁の改修作業に使用する丸太足場を組立てる作業を4名で行っていた。この丸太足場の昇降設備(タラップ)を取り付ける作業をしている時、被災者が屋根上(勾配15.8度)に置いていたタラップが滑り出したので、親綱から安全帯を外して追いかけたが、止まることが出来ず、高さ12.2mの当屋根の端からアスファルト地面に墜落した。		13
倉敷	3 その他の金属製品製造業	平成23年10月	作業員・技能者	男 43才	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト	トラックで搬入されてきた荷(約2t)を倉庫へ運搬するため、被災者はリーチフォークリフト(最大積載荷重1.57t)を運転して、トラック荷台上の荷をフォークリフトで持ち上げ、後方へ下がってフォークを下に下げたところ、後輪が浮き上がって前方に傾いた。被災者は後方に飛び降りたが、フォークが地面に激突し、その後荷がフォークから外れて車体が元に戻ったため、被災者は車体の下敷きとなり死亡した。		14
岡山	12 鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	平成23年11月	解体工	男 64才	墜落、転落	建築物、構築物	工場内のサイロ・鉄骨・作業床(グレーチング)等の解体工事のため、被災者が搭乗した搭乗設備(長さ130cm×幅67cm、手すり高さ88cm、重量約100kg)を工場内の天井クレーン(定格荷重2.8t)で吊ってガス溶断作業を行っていた。被災者は、当日の溶断作業が終了したので、一部作業床(約幅140cm、長さ400cm)が残っている箇所へ搭乗設備を降ろして、搭乗設備からフックを外し、搭乗設備からこの作業床に移ろうとした時、搭乗設備と一緒に約8m下の2階床に墜落し死亡。		15
倉敷	4 その他の建築工事業	平成23年11月	塗装工	男 56才	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	住宅の2階ベランダ手すり下の外壁塗装作業中、ベランダ外側から、ベランダの鉄骨梁のフランジ部分(高さ約2m40cm、幅5.5cm)にのり、ベランダ手すりの格子(65cm×2cm×1.5cm)を片手でつかんで、手を伸ばして作業を行っていたところ、つかまっていた格子が外れて墜落した。		16
新見	1 道路建設工事業	平成23年11月	車両系建設機械(解体用)運転技術者	男 43才	転倒	解体用機械	道路建設工事において、掘削途中の小段(幅員4m)に置いていたブレーカーを2m下の段に移動するため、被災者は当該ブレーカーを運転し、ブレーカーが下段に下りられるようにブレーカー足元の法面をはついていたところ、機体後部が路肩から外れて法面(26~38°)をゆっくり横転しながら滑落した。被災者は扉を開いたまま運転していたため、運転席から放り出され、ブレーカーのキャビンと地面に頭部を挟まれた。		17